

Dr.JOY 薬薬連携による服薬情報提供について

当院では Dr.JOY 社のサービス「薬薬連携」を活用した服薬情報提供書（トレーシングレポート）の受け入れに対応しています。

薬薬連携 - Dr.JOY

Web ブラウザを利用し、セキュリティが確保された環境下にて、PDF 形式のトレーシングレポートの送信が可能となっておりますのでご利用ください。

利用開始までの流れ

1. 端末のご用意：インターネットに接続可能で、Web ブラウザを利用できる端末であれば、機種、OS を問わず利用可能です。
2. アカウントの作成、クライアント証明書のインストール：
以下のフォームから申し込みをお願いいたします。
<https://forms.gle/8ac35JfPKu5i1Mrt6>

※詳しくは [Dr.JOY 社](#) にお問い合わせください。

※すでに Dr.JOY のアカウントをお持ちの薬局は 2. は省略し、3. へお進みください。

3. 当院との施設連携を設定してください。
4. 当院による受付が済みましたら、薬薬連携機能で当院宛の送信が可能になります。
5. 送信テストを行い、問題なく送信できることをご確認ください。

利用方法

1. [薬薬連携ツールや公開している書式等](#) を利用し、トレーシングレポートを作成してください。
2. トレーシングレポートは PDF 形式で保存してください。
3. Dr.JOY の「薬薬連携」→「トレーシングレポート」で「新規作成」を選んでください。
4. 宛先から当院を選択してください。

5. 当院の「様式」を用意していますのでいずれかを選択してください。
 - (ア) 【東北大学病院】服薬情報提供（トレーシングレポート）
 - (イ) 【東北大学病院】PBPMに基づく処方変更・調剤の報告
 - (ウ) 【東北大学病院】入院時服薬情報提供書(イ)(ウ)に該当する場合はそちらをご利用ください。それら以外は(ア)をご利用ください。
6. 必要事項を入力の上、PDFを添付してお送りください。

※ 1つの報告につき患者1名分をお願いします。
7. 当院での受信が完了しますと、薬薬連携画面に「✓確認しました！」が表示されます。

※操作方法等に関するお問い合わせは、Dr.JOY ログイン後に閲覧可能なマニュアルをご参照の上、[Dr.JOY 株式会社](#)までお願いいたします。

(ア) トレーシングレポート一般

事業所名 国立大学法人 東北大学 東北大学病院	報告日時 2025年11月25日
-----------------------------------	----------------------------

報告者 <input type="text"/> 入力不要です（入力欄を消せないため表示）	患者名 <input type="text"/> 入力不要です（入力欄を消せないため表示）	処方医 <input type="text" value="処方医"/> 入力不要です（入力欄を消せないため表示）	診療科 <input type="text" value="診療科"/> 診療科名は下のプルダウンから選択をお願いします
--	--	--	---

患者ID ※ <input type="text"/>	診療科名 ※ <input type="text" value="総合診療科"/>	<input type="checkbox"/> 病院への連絡、受診を勧奨しました
---------------------------------------	---	---

内容を選択してください（複数選択可）

出荷調整 リフィル/医師指示分割 吸入指導/居宅療養指導/訪問薬剤管理指導/IVH調製 心不全 サマリ返信
 イブランス、ページニオ、トルカブ（薬剤師外来関連） 抗がん薬（化学療法）関連 服用薬剤調整支援に関する提案
 疑義照会報告（修正あり） 疑義照会報告（修正なし） 残薬報告 服薬状況 服薬指導内容
 抗がん薬以外の有害事象疑い その他

トレーシングレポートを添付してください。 ※

最大:10件

(イ) PBPMに基づく処方変更・調剤の報告

事業所名 国立大学法人 東北大学 東北大学病院		報告日時 2025年11月25日	
報告者 <input type="text"/> 入力不要です（入力欄を消せな いため表示）	患者名 <input type="text"/> 入力不要です（入力欄を消せな いため表示）	処方医 <input type="text" value="処方医"/> 入力不要です（入力欄を消せな いため表示）	診療科 <input type="text" value="診療科"/> 診療科名は下のプルダウンから 選択をお願いします
患者ID ※ <input type="text"/>	診療科名 ※ <input type="text" value="総合診療科"/>	<input type="checkbox"/> 院外処方箋に関する問合せ簡素化プロトコールについて、 東北大学病院との合意が済んでいます。	
PBPM対象の場合、該当番号を選択してください（複数選択可）			
<input type="checkbox"/> ①同一剤形・同一規格の銘柄変更			
<input type="checkbox"/> ②剤形変更（安定性、利便性の向上のための変更に限る）			
<input type="checkbox"/> ③別規格がある場合の処方規格の変更（安定性、利便性の向上のための変更に限る）			
<input type="checkbox"/> ④服薬状況等の理由により、処方薬剤を半錠、粉砕あるいは混合すること、あるいはその逆（規格追加も含む）。ただし、抗悪性腫瘍薬を除く。			
<input type="checkbox"/> ⑤湿布剤や軟膏剤での規格変更に関すること（合計処方量が変わらない場合）			
<input type="checkbox"/> ⑥服用歴のある配合剤が単剤の組み合わせ（同一成分及び含量）に変更されたと判断でき、患者が希望した時に元の配合剤へ変更すること（薬歴、MMWIN等に基づき、東北大学病院への入院により変更されていることを確認すること）			
<input type="checkbox"/> ⑦服薬状況等の理由により、一包化調剤すること（抗悪性腫瘍薬及び一包化不可のコメントがある場合は除く）			
<input type="checkbox"/> ⑧薬歴上継続されている処方薬に残薬があるために、投与日数を調整（短縮）して調剤すること（外用剤の本数の変更も含む）			
<input type="checkbox"/> ⑨DPP-4阻害薬の週1回製剤、あるいはビスホスホネート製剤の週1回、月1回製剤が、連日投与の他の薬剤と同一日数で処方されている場合の処方日数の適正化（処方間違いが明確な場合）			
<input type="checkbox"/> ⑩『1日おき服用』と指示された処方薬が、連日投与の他の処方薬と同一の日数で処方されている場合の処方日数の適正化（処方間違いが明確な場合）			
<input type="checkbox"/> ⑪外用剤の用法（適用回数、適用部位、適用タイミング等）が口頭指示されている場合（処方箋上、用法指示が空白あるいは『医師の指示通り』が選択されている）に用法を追記すること（薬歴上あるいは患者面談上用法が明確な場合）			
<input type="checkbox"/> ⑫内用剤の用法が頓用あるいは回数指定にて処方箋に記載があり、具体的な用法が口頭で指示されている場合（薬歴上あるいは患者面談上用法が明確な場合）の用法の追記			
トレーシングレポートを添付してください。※			
<input type="text" value="ファイルを選択"/> 最大:10件			

(ウ) 入院時服薬情報提供書

事業所名 国立大学法人 東北大学 東北大学病院		報告日時 2025年11月25日	
報告者 <input type="text"/> 入力不要です（入力欄を消せないため表示）	患者名 <input type="text"/> 入力不要です（入力欄を消せないため表示）	処方医 <input type="text" value="処方医"/> 入力不要です（入力欄を消せないため表示）	診療科 <input type="text" value="診療科"/> 入力不要です（入力欄を消せないため表示）
患者ID ※ <input type="text"/> 東北大学病院の患者ID。	当院の患者IDが不明の場合は、東北大学病院薬剤部薬品情報室まで電話でお問い合わせをお願いします。		
入院予定日が決まっている場合、入力してください。 <input type="text"/>		入院日未定の場合、チェックしてください <input type="checkbox"/> 入院日未定	
入院時服薬情報提供書を添付してください。※			
<input type="button" value="ファイルを選択"/> 最大:10件			